海外安全対策について

1. テロ情勢について

2. 治安情勢について

在ミュンヘン日本国総領事館

1. テロ情勢について

（1） ドイツ国内のテロ勢力

ア　イスラム過激派

・　サラフィストが増加傾向・活発に活動

・　イスラム過激主義者のシリアへの渡航

イ　ネオナチ、スキンヘッド等の極右勢力

・　プロパガンダ犯罪が主であるが、一部の過激派が外国人や極左勢力に対する暴力的な犯行を行う。

ウ　極左勢力

アウトノーメと呼ばれるグループによる暴力的なデモ等の発生

（2）　テロの脅威度

ドイツ国内の邦人及び我が国の権益に対する高い脅威は認められないものの、巻き込まれのリスクには注意が必要

（3）　誘拐事件

ドイツ国内における誘拐事件の発生は、年間30～60件程度発生。外国人を標的とした事件は確認されていない。

（4） 2013年中の主要テロ関連事件

ア ドイツ国内では9件発生

イ 当館管内における発生状況

- チュニジア出身のイスラム過激主義者2人によるラジコン飛行機を用いた爆弾テロ計画事件が発覚し、関係州警察がシュトゥットガルト等において家宅捜索を実施
- 戦闘用具等を携行してシリアへ渡航を試みたイスラム過激主義者2人をシュトゥットガルト近郊において逮捕

（5） テロに遭遇した場合

ア　身を伏せて被害を最小限にする

イ　身を隠す場所を探す

ウ　直ぐに動かない

（6） 危機管理対策

ア　情報収集

マスコミ報道、外務省HP、メールマガジン

イ　総領事館への登録

在留届、転居届、メールマガジン登録

ウ　緊急時の連絡先

警察、消防等の連絡先を確認

緊急時の連絡手段の確保

2. 治安情勢について

（1）2013年中の犯罪認知件数

ア　バーデン=ヴュルテンベルク州

576,067件（前年比2,608件・0.5％増）

イ　シュトゥットガルト市

58,325件（前年比959件・1.6％減）

（2）シュトゥットガルト市の窃盗認知件数

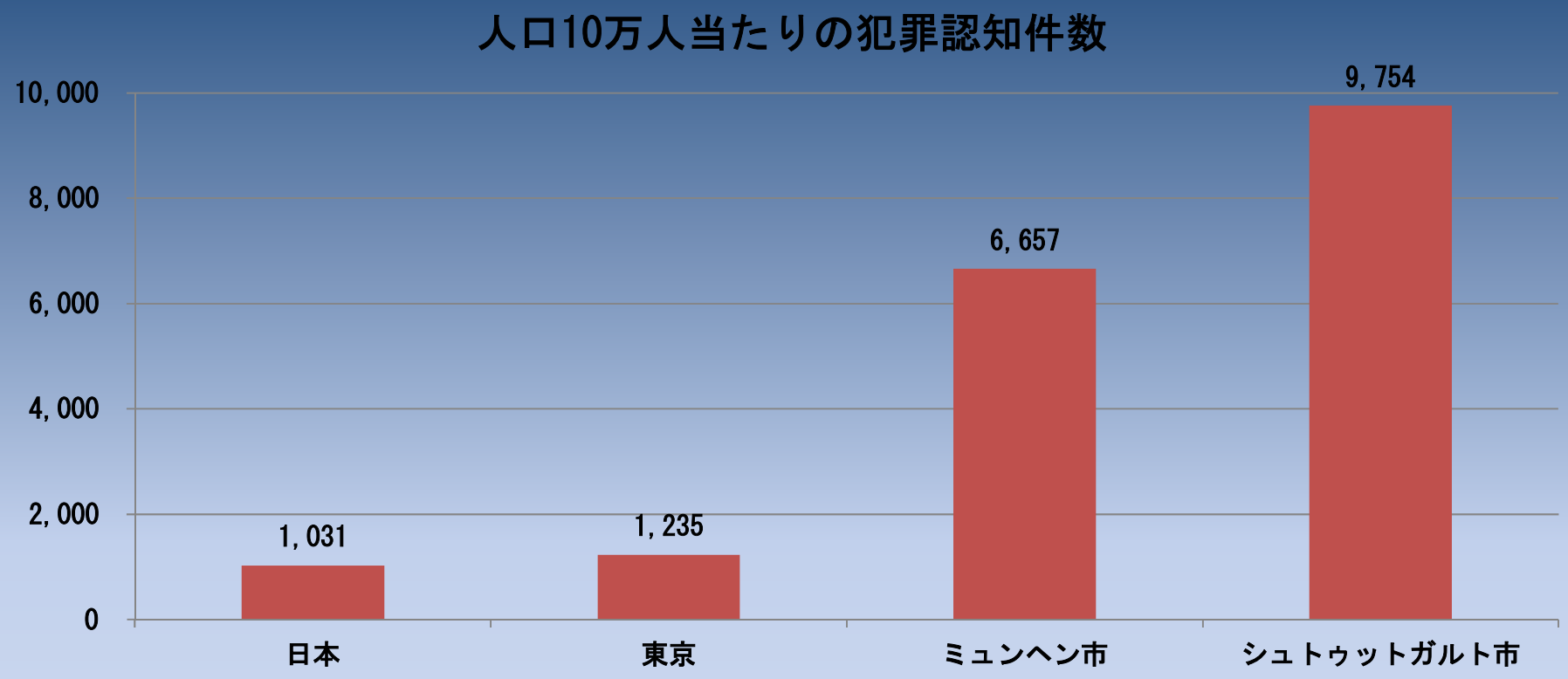
ア　全窃盗犯　18,516件（前年比1,050件・6％増）

イ　空き巣　1,455件（前年比177件・13.8％増）

ウ　すり　1,655件（前年比474件・40.1％増）

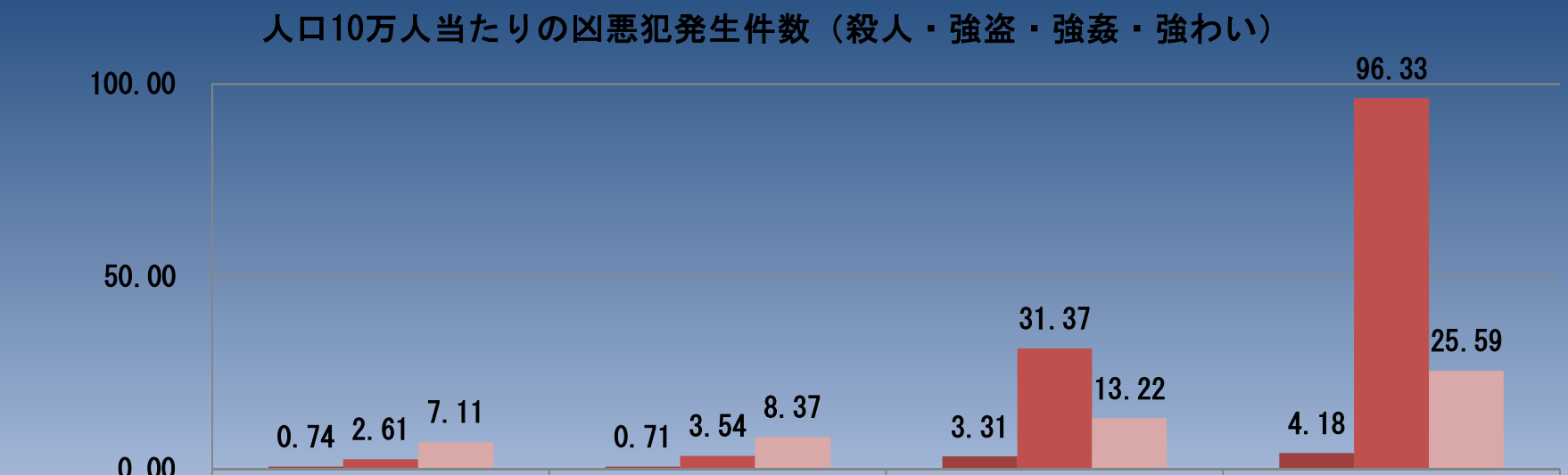
（３）犯罪発生件数の比較

	日本	東京	ミュンヘン市	シュトゥットガルト市
犯罪認知件数	1,314,140	162,557	114,810	58,325
殺人	938	94	57	25
強盗	3,324	466	541	576
強姦・強わい	9,063	1,101	228	153
空き巣	40,716	4,437	1,185	1,455
すり・ひったくり	13,417	3,563	2,853	1,655
窃盗	986,272	125,845	40,312	18,516



犯罪発生件数を人口１０万人当たりで換算すると・・・

・　シュトゥットガルト市は日本の約９．５倍、東京都の約７．９倍、ミュンヘン市の約１．５倍の犯罪発生率。

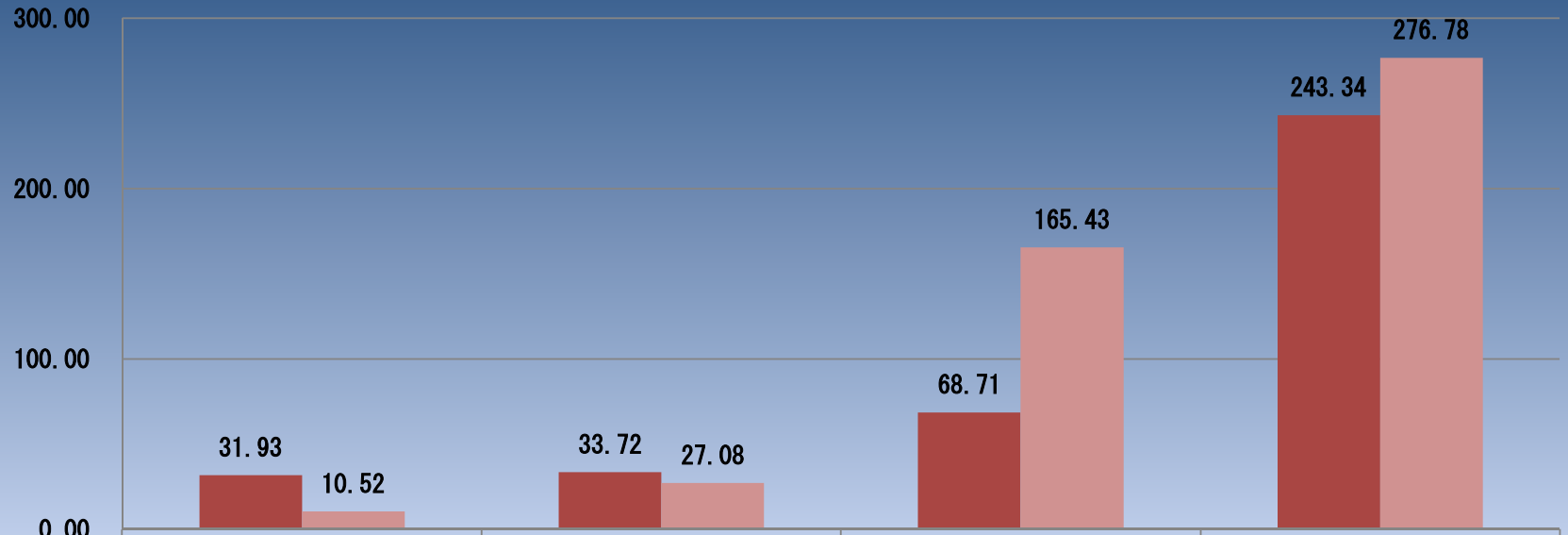


	日本	東京	ミュンヘン市	シュトゥットガルト市
殺人	0.74	0.71	3.31	4.18
強盗	2.61	3.54	31.37	96.33
強姦・強わい	7.11	8.37	13.22	25.59

人口１０万人当たりの凶悪犯発生件数は･･･

- シュトゥットガルト市はいずれの犯罪も日本を大幅に上回っている。
- 殺人は日本の約５．６倍、東京都の約５．９倍、ミュンヘン市の約１．３倍
- 強盗は日本の約37倍、東京都の約27倍、ミュンヘン市の約3倍
- 強姦･強わいは日本の約３．６倍、東京都の約3倍、ミュンヘン市の約2倍

人口１０万人当たりの窃盗発生件数



	日本	東京	ミュンヘン市	シュトゥットガルト市
空き巣	31.93	33.72	68.71	243.34
すり・ひったくり	10.52	27.08	165.43	276.78

人口10万人当たりの窃盗発生件数は・・・

- シュトゥットガルト市はいずれも日本を大幅に上回っている。
- 空き巣は日本の約7．6倍、東京都の約7．2倍、ミュンヘン市の約3．5倍
- すり・ひったくりは日本の約26倍、東京都の約10倍、ミュンヘン市の約1．7倍
- 日本ではすり・ひったくりよりも空き巣が多く、シュトゥットガルト市ではその逆。

被害に遭わないためには・・・

ア　防犯意識を常に持つ

イ　情報収集（メールマガジン、外務省HP）

ウ　防犯対策を講じる

３．旅行先（出先）での注意事項

（１）　スリ・置き引き

　ア　ホテル・レストラン

　イ　空港・駅・列車内

　ウ　銀行・ATM

（２）　車上狙い

　ア　観光地

　イ　路上・駐車場

（3） 被害に遭わないためには

ア　旅行先（出先）の情報収集

イ　目立つ行動は避ける（服装、所持品等）

ウ　貴重品の分散（リスク分散）

ご静聴ありがとうございました。